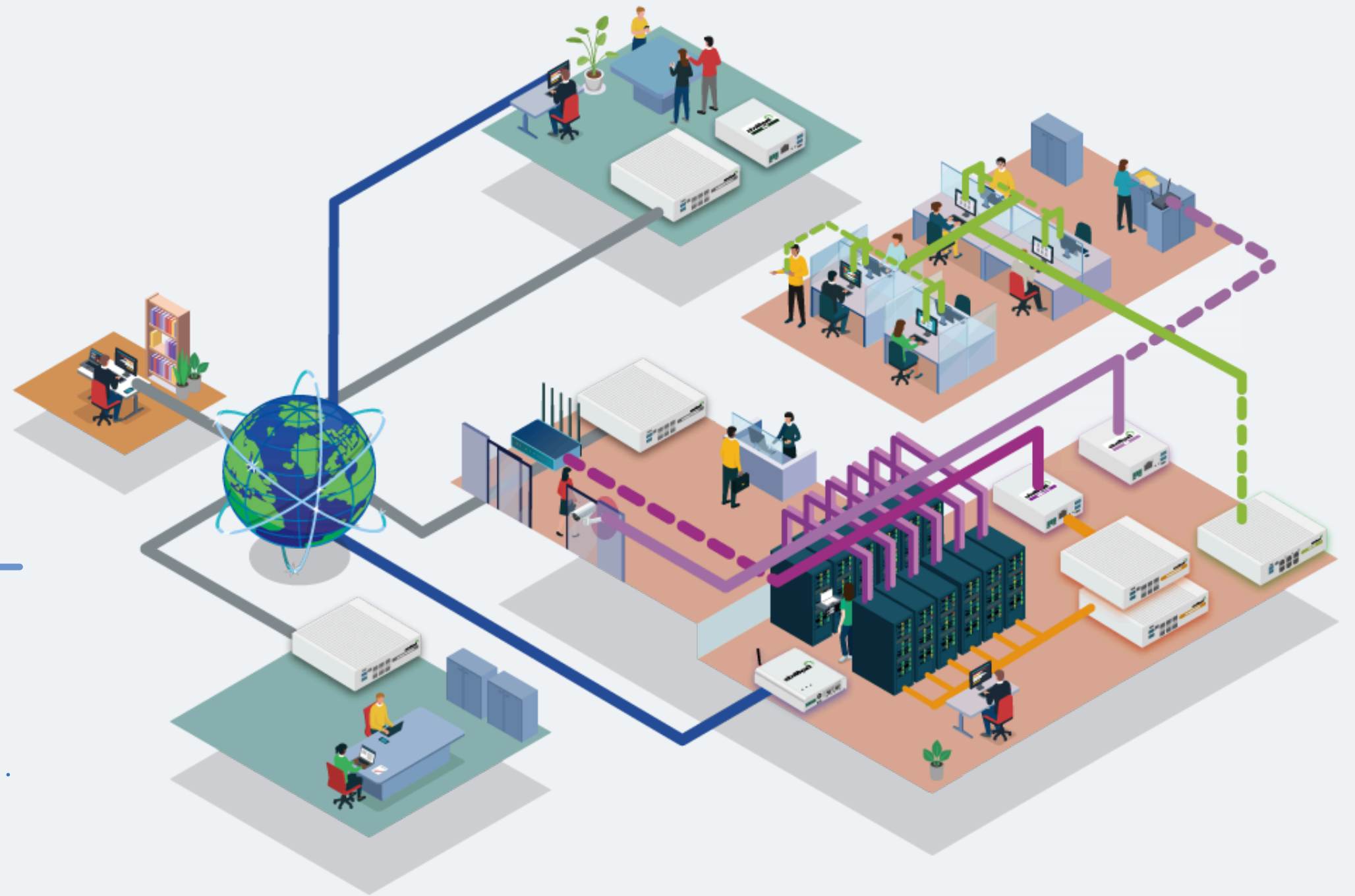


# 10分で分かる！ Syslogサーバー アプリケーションの ストレージ容量選定ガイド

ぷらっとホーム株式会社

※本ガイドはぷらっとホーム株式会社が編集・発行をしています。  
※社内メンバーやお客様へのご共有時に、本ガイドをご活用いただいて問題ございません。内容の転用・複製・配布を行う際は、引用元を明記してください。



# はじめに

---

Syslogサーバーアプライアンスの導入において、自社やお客様先など導入先のネットワーク環境の規模、ログ保存要件や予算に基づき、適切なストレージ容量のモデルを選定する必要があります。

ネットワークサーバーアプライアンスを提供している当社においても、Syslogサーバーアプライアンス関連の約8割のお問い合わせが「どのストレージ容量のモデルを選べばいいですか？」というご相談です。

ネットワーク機器のログの量は機器の種類やトラフィック量、ネットワーク環境の規模、使用頻度によって異なるため、**「ストレージ容量・ストレージ消費量の目安」**を考えモデルを選定することを推奨しています。

本ガイドでは、ルーター・UTM・アクセスポイント・スイッチといったネットワーク機器のログ保存用途にてふらっとホーム社 Syslogサーバーアプライアンス「EasyBlocks Smart log series」を使用し、**Syslogサーバーのサイジング方法や実環境で計測したデータを元にストレージ容量・ストレージ消費量の目安を算出し、解説**しています。

Syslogサーバーアプライアンスにおけるモデル選定時の参考情報としてご活用ください。

※EasyBlocks Smart log seriesの詳細はこちら (<https://www.plathome.co.jp/product/easyblocks/syslog-appliance/syslog-top/>) からご確認いただけます。

# はじめに

実環境で計測したデータ収集のために使用した

Syslogアプライアンス「EasyBlocks Smart log series」のラインナップは以下となります。

| 製品名                               | 型番              | ストレージ容量   | 参考価格(税抜)    |
|-----------------------------------|-----------------|-----------|-------------|
| EasyBlocks Syslog 120G            | EBIX/SYSLOG120G | 120GB     | ¥182,000    |
| EasyBlocks Syslog 240G            | EBIX/SYSLOG240G | 240GB     | ¥219,000    |
| EasyBlocks Syslog 480G            | EBX9/SYSLOG480G | 480GB     | ¥401,000    |
| EasyBlocks Syslog HX 1T           | EBHX1/SYSLOG1T  | 1TB       | ¥862,000    |
| EasyBlocks Syslog HX 2T           | EBHX1/SYSLOG2T  | 2TB       | ¥1,298,000  |
| EasyBlocks Network Reporter 120GB | EBX9/NR120G     | 120GB     | ¥299,000    |
| EasyBlocks Network Reporter 240GB | EBX9/NR240G     | 240GB     | ¥334,000    |
| EasyBlocks Network Reporter 480GB | EBX9/NR480G     | 480GB     | ¥507,000    |
| EasyBlocks Network Reporter HX1T  | EBHX1/NR1T      | 1TB       | ¥988,000    |
| EasyBlocks Network Reporter HX2T  | EBHX1/NR2T      | 2TB       | ¥1,424,000  |
| EasyBlocks Syslog ProLine         | EBIA/SYSLOGPL   | 4TB~242TB | ¥2,980,000~ |

# # 1

## <目次>

### #1 Syslogサーバーアプライアンスとは？

### #2 ストレージ容量・ストレージ消費量の目安について

- 1.Syslogサーバーアプライアンスのサイジング方法
- 2.貸出機を使用した実環境でのサイジング
- 3.ログの件数やバイト数に基づく試算
- 4.ネットワーク管理者やSIer業者の選定

### #3 まとめ

- 1.目安表のまとめ
- 2.EasyBlocks Smart log seriesのまとめ

# #1.Syslogサーバーアプライアンスとは？

Syslogサーバーアプライアンスは、ネットワーク機器やサーバーからログ情報を一元的に収集・保存・管理するための専用ハードウェアです。ルーター・スイッチ・ファイアウォールなどのログを収集し、ネットワーク全体の状態を把握したり、障害発生時にログを分析し即座に原因をつきとめスピーディーな対応ができたりと、**ネットワーク環境の監視・トラブルシューティングなどにおいて重要な役割**を果たします。

近年では、**医療機関・教育機関などのセキュリティガイドラインに「ログの収集・保存が推奨」と記載され、セキュリティ対策の一環としての役割も注目**されています。

## ■ アプライアンス活用例

- ITインフラの監視
- セキュリティインシデントへの対応
- コンプライアンスへの対応

## ■ 導入時のポイント

- ログの保存容量と保存期間が適切か
- フィルタリングと分類が的確に行えるか
- 障害発生時にアラートを設定できるか

# #1.Syslogサーバーアプライアンスとは？

ネットワークアプライアンスは、特定の用途や機能に特化したハードウェアとソフトウェアが一体化したデバイスです。ひとつのハードウェアに機能がまとまっているため汎用サーバーよりも管理がしやすく、障害発生時の問題も即座に特定できます。

## 導入のメリット

1. 導入や運用・管理が簡単
2. 特定の機能に特化しているため、安定性がある
3. ハードウェアとソフトウェアが一体化しているため、高度なセキュリティが期待できる
4. 構築コストや管理コストが低い
5. リモート管理や自動更新機能が搭載されていることが多いので遠隔地から設定・管理を行うことができる
6. コンパクト設計のものが多く、物理スペースを節約できる
7. ファンレスなど省エネ設計のものが多く、電力コストを節約することができる

## こんな人向け

1. ITリソースが限られている
2. ITインフラの運用コストを抑えたい
3. 高度なセキュリティ対策を求めている
4. 大規模ネットワークを構築しているので、業務効率を向上させたい
5. リモートワークなどでリモート管理が必要
6. 早急にサーバー構築を行う必要がある



# # 2

## <目次>

### #1 Syslogサーバーアプライアンスとは？

### #2 ストレージ容量・ストレージ消費量の目安について

1. Syslogサーバーアプライアンスのサイジング方法
2. 貸出機を使用した実環境でのサイジング
3. ログの件数やバイト数に基づく試算
4. ネットワーク管理者やSler業者の選定

### #3 まとめ

1. 目安表のまとめ
2. EasyBlocks Smart log seriesのまとめ

## #2-1.Syslogサーバーアプライアンスのサイジング方法

Syslogサーバーアプライアンスのサイジング方法には、大きくわけて3つの方法があります。

本ガイドでは、当社Syslogサーバーアプライアンス「EasyBlocks Smart log series」モデル選定を前提にお伝えしていきます。

### 01

貸出機を使用した  
実環境でのサイジング

当社での推奨方法。実機を実環境に設置し、ログを収集したい装置でログ送信設定を行い、一定期間ログを蓄積します。

### 02

ログの件数やバイト数に  
基づく試算

以下の計算式を使用して、モデル選定することも可能です。

【ログ出力秒間件数 × ログ1件当たりのバイト数 × 1.3~1.5】

### 03

ネットワーク管理者や  
Sler業者の選定

実環境のネットワーク管理者やSler業者がログ総量などある程度把握している場合は、当社の選定表からモデル選定が可能です。



# #2-1.貸出機を使用した実環境でのサイジング

## <実環境でSyslogサーバーのサイジングを試みる>

当社の実環境でSyslogサーバーのサイジングを下記条件で行いました。同じような従業員数、営業時間帯の企業でしたら今回実測した内容と近い値になるのではないかと考えられますので、ご参考ください。

### ログ収集対象装置

- インターネット接続ルーター：2台
- WiFiアクセスポイント：5台

### ログ蓄積期間

2週間(10営業日)

(評価機無償貸出しを2週間という期限で設定しているため)

### ぷらっとホームの社内環境

- 従業員数：32名(2024年3月31日現在)
- 営業時間：祝祭日を除く平日の午前9時30分から午後6時まで



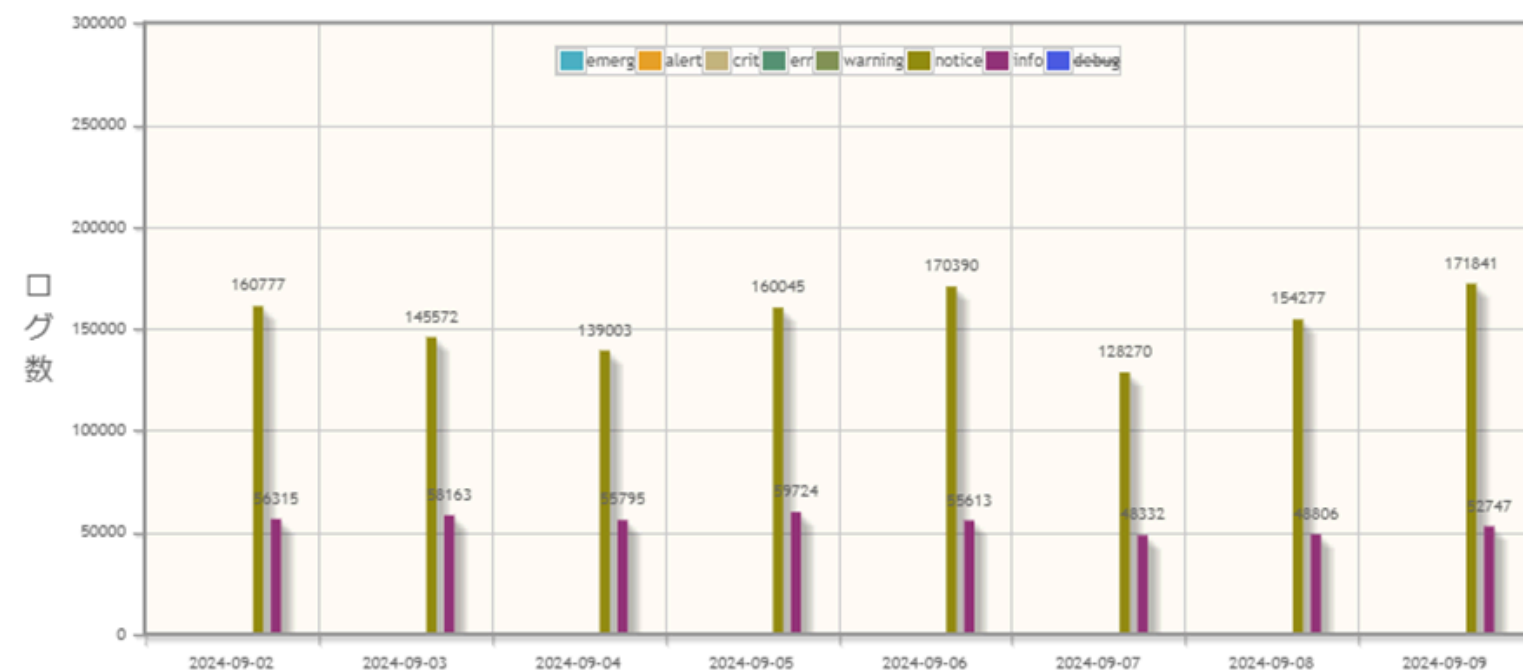
# サイジング結果

## ■ 実測数値 ※2週間

ログ総件数 : 6,319,148件  
ストレージ使用量 : 約1.1GB

### 平日と土日のログ件数比較

平日ログ平均件数 : 459,967件  
土日ログ平均件数 : 411,384件



## ■ 結果からモデル選定をする

左記結果を踏まえ、1ヶ月の目安を倍とした場合、

ログ総件数 : 12,638,296件  
ストレージ使用量 : 約2.2GB



**120GBのモデルを使用しても  
約30ヶ月程度は本体にログ保存が可能。**

### <補足>

- EasyBlocks Smart log seriesは、搭載ストレージの80%になると一番古い月のテーブルが削除されます。120GBモデルの場合、120GB全てにログを蓄積できるというわけではないため、その点を考慮して計算する必要があります。
- UTM等のトラフィックログを取得したりするような環境の場合、ログ件数が今回のサイジング結果よりもログ件数が増えることが想定されます。

## #2-1.貸出機を使用した実環境でのサイジング

下記の表は、当社「EasyBlocks Smart log series」を使用し、実環境で計測したデータを元に作成したストレージ使用量・従業員数の規模の目安表です。従業員規模が同じであっても、ネットワーク機器のログの量は機器の種類やトラフィック量、使用頻度によって異なるためあくまでも目安としてご活用ください。

### <ストレージ容量の目安表>

| 項目                  | 小規模ネットワーク                 | 中規模ネットワーク      | 大規模ネットワーク                                 |
|---------------------|---------------------------|----------------|---|
| 従業員規模目安             | ～30名程度                    | ～100名程度        | ～500名程度                                   |
| ログ保存の対象             | ルーター1台<br>WLAN アクセスポイント5台 | UTM1台のトラフィックログ | UTM1台のトラフィックログ<br>複数のスイッチや<br>アクセスポイントのログ |
| ログ生成量<br>(ストレージ使用量) | 1ヶ月あたり約3GB                | 1ヶ月あたり約17GB    | 1ヶ月あたり約100GB                              |
| 推奨モデル※              | 120GBモデル                  | 480GBモデル       | 2TBモデル                                    |

※EasyBlocks Smart log seriesの推奨モデルです。下記を考慮し、選定しています。

- ・ストレージ容量の80%以上を使用すると、最も古い月のログデータが自動的に削除される設計であること
- ・キーワード検索機能を有効にした場合、無効にした場合と比較してストレージ使用量が約2～3倍になる設計であること

## #2-2.ログの件数やバイト数に基づく試算

### <1ヶ月間で蓄積されるデータサイズを知る>

貸出機などの導入が難しい場合は、試算することで選定する方法もあります。

例えばルーター本体に蓄積可能なログが1万行という仕様の場合、1万行がどの程度の期間(1時間で1万行使用されているのか、10時間で使用されているのか)を確認することで、1日あたり何件程度のログが出力されているのか把握することができます。



例)ログ出力秒間件数 : 100件

ログ1件当たりのサイズ : 平均100byte

1日当たりのログ件数は

$$86,400秒 \times 100件 = 8,640,000件$$

1件当たりのサイズは100byteなので生データの容量は

$$100byte \times 8,640,000件 = 864,000,000byte$$

=約823MBです。

1か月(30日)に換算すると、

$$823MB \times 30 = 約24GB$$

これが1か月間で蓄積される生データのサイズとなります。



## #2-2.ログの件数やバイト数に基づく試算

### <保存期間・ストレージ管理を考慮してモデル選定をする>

1ヶ月間に蓄積される生データが約24GBと計算できました。当社Syslogサーバーアプライアンスは、ストレージに生データ格納する際、生データに対して1.3~1.5倍のサイズ見積もりが必要です。

また、仮に1年間分のログを残しておきたい場合、当社Syslogアプライアンスサーバーでは、ストレージ容量の80%以上を使用すると最も古い月のログデータが自動的に削除される設計となっています。

そのため、収集するログデータの量・保存期間・運用上の余裕などを考慮して適切なモデルを選定する必要があります。

例)1ヶ月で蓄積される生データは24GB

ログ保存期間は1年間とする場合

生データ格納を1.5倍と考えた場合

**24GB×1.5=約36GB**のストレージ使用量

1年間分のログを残したい場合、

**36GB×12=約432GB**となるので

このストレージ容量に、自動削除設計や運用上の余裕を考慮したモデルを選定

※12ヶ月で432GBの場合

10-11カ月分のログが蓄積された時点で一番古い月のデータが削除されます。**432GBのストレージ使用量で1年間分のログを残したい場合は1TBモデルを使用する必要があります。**

## #2-3. ネットワーク管理者やSier業者の選定

実環境のネットワーク管理者やSier業者等がログ総量などに関してある程度把握している場合は、当社Syslogサーバーアプライアンス「EasyBlocks Smart log series」の選定表から適切なモデルを選ぶことができます。

### <SSD容量からモデルを選定する場合の目安表>

| 項目                     | EasyBlocks Syslog<br>120G | EasyBlocks Syslog<br>240G | EasyBlocks Syslog<br>480G | EasyBlocks Syslog<br>HX 1T | EasyBlocks Syslog<br>HX 2T |
|------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|
| ①SSD容量                 | 120GB                     | 240GB                     | 480GB                     | 1,000GB                    | 2,000GB                    |
| ②しきい値(80%)             | 96GB                      | 192GB                     | 384GB                     | 800GB                      | 1,600GB                    |
| ③月次保存容量                | 24GB                      | 48GB                      | 96GB                      | 200GB                      | 400GB                      |
| 6ヶ月ログを保持する<br>ための月次容量  | 16GB                      | 32GB                      | 64GB                      | 133GB                      | 266GB                      |
| 12ヶ月ログを保持する<br>ための月次容量 | 8GB                       | 16GB                      | 32GB                      | 66GB                       | 133GB                      |

①**SSD容量**…EasyBlocks Smart log seriesに搭載されているSSDの総容量

②**しきい値**…SSD容量から80%を試算した容量。この容量を超えると、最も古いテーブルが自動で削除されます。

③**月次保存容量**…ひと月あたりにログを保存できる容量(SSD容量の20%)。この容量を超えたログも保存されますが、SSDの負荷を考慮すると非推奨。



## #2-3. ネットワーク管理者やSIer業者の選定

EasyBlocks Smart log seriesのSSD容量から一定期間ログを保持するための月次容量を試算してみます。

### 【1週間あたりのログ保存量が10GBの場合】

1週間あたりのログ保存量が10GBであれば、  
1ヵ月には40GBのログを保存していることとなります。

この場合は、月次保存容量が40GB以上ある  
EasyBlocks Syslog 240Gまたは  
EasyBlocks Syslog 480Gが適しています。

また、1年間ログを保存する場合には、  
しきい値が480GB以上必要になってくるため、  
EasyBlocks Syslog HX 1Tまたは  
EasyBlocks Syslog HX 2Tが適しています。

### 【ひと月あたりのログ保存量が100GBの場合】

ひと月あたりのログ保存量が100GBであれば、  
月次保存容量が100GB以上ある  
EasyBlocks Syslog HX 1Tまたは  
EasyBlocks Syslog HX 2Tが適しています。

また、1年間ログを保存する場合には、  
しきい値が1.2TB以上必要になってくるため、  
EasyBlocks Syslog HX 2Tが適しています。

※ストレージ容量の80%以上を使用すると、最も古い月のログデータが自動的に削除されます  
※キーワード検索機能を有効にした場合、無効にした場合と比較してストレージ使用量が  
約2~3倍になります

## 【参考】各サイジング方法の詳細

本ガイドでご紹介した各サイジング方法の詳細は、下記より詳細を確認することができます。

### 01

貸出機を使用した  
実環境でのサイジング

**【実践編】 自社環境でSyslogサーバーのサイジングしてみた**

<https://blog.plathome.co.jp/syslog-server-sizing/>

### 02

ログの件数やバイト数に  
基づく試算

**最適な容量はどれ？ EasyBlocks Syslogのスマートな選定方法**

<https://blog.plathome.co.jp/easyblocks-syslog-smartselection/>

### 03

ネットワーク管理者や  
Sler業者の選定

**どのストレージを選べばいい？ EasyBlocks Syslogシリーズ & Network Reporterの選定方法**

<https://blog.plathome.co.jp/easyblocks-syslog-network-reporter-storage/>

# # 3

## <目次>

### #1 Syslogサーバーアプライアンスとは？

### #2 ストレージ容量・ストレージ消費量の目安について

- 1.Syslogサーバーアプライアンスのサイジング方法
- 2.貸出機を使用した実環境でのサイジング
- 3.ログの件数やバイト数に基づく試算
- 4.ネットワーク管理者やSler業者の選定

### #3 まとめ

- 1.目安表のまとめ
- 2.EasyBlocks Smart log seriesのまとめ

## #3-1.目安表のまとめ

### <ストレージ容量の目安表>

| 項目                  | 小規模ネットワーク                 | 中規模ネットワーク      | 大規模ネットワーク                                 |
|---------------------|---------------------------|----------------|---|
| 従業員規模目安             | ～30名程度                    | ～100名程度        | ～500名程度                                   |
| ログ保存の対象             | ルーター1台<br>WLAN アクセスポイント5台 | UTM1台のトラフィックログ | UTM1台のトラフィックログ<br>複数のスイッチや<br>アクセスポイントのログ |
| ログ生成量<br>(ストレージ使用量) | 1ヶ月あたり約3GB                | 1ヶ月あたり約17GB    | 1ヶ月あたり約100GB                              |
| 推奨モデル※              | 120GBモデル                  | 480GBモデル       | 2TBモデル                                    |

※EasyBlocks Smart log seriesの推奨モデルです。下記を考慮し、選定しています。

- ・ストレージ容量の80%以上を使用すると、最も古い月のログデータが自動的に削除される設計であること
- ・キーワード検索機能を有効にした場合、無効にした場合と比較してストレージ使用量が約2～3倍になる設計であること

## #3-1.目安表のまとめ

### <SSD容量からモデルを選定する場合の目安表>

| 項目                     | EasyBlocks Syslog<br>120G | EasyBlocks Syslog<br>240G | EasyBlocks Syslog<br>480G | EasyBlocks Syslog<br>HX 1T | EasyBlocks Syslog<br>HX 2T |
|------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|
| ①SSD容量                 | 120GB                     | 240GB                     | 480GB                     | 1,000GB                    | 2,000GB                    |
| ②しきい値(80%)             | 96GB                      | 192GB                     | 384GB                     | 800GB                      | 1,600GB                    |
| ③月次保存容量                | 24GB                      | 48GB                      | 96GB                      | 200GB                      | 400GB                      |
| 6ヶ月ログを保持する<br>ための月次容量  | 16GB                      | 32GB                      | 64GB                      | 133GB                      | 266GB                      |
| 12ヶ月ログを保持する<br>ための月次容量 | 8GB                       | 16GB                      | 32GB                      | 66GB                       | 133GB                      |

①**SSD容量**…EasyBlocks Smart log seriesに搭載されているSSDの総容量

②**しきい値**…SSD容量から80%を試算した容量。この容量を超えると、最も古いテーブルが自動で削除されます。

③**月次保存容量**…ひと月あたりにログを保存できる容量(SSD容量の20%)。この容量を超えたログも保存されますが、SSDの負荷を考慮すると非推奨。

## #3-2.EasyBlocks Smart log seriesのまとめ

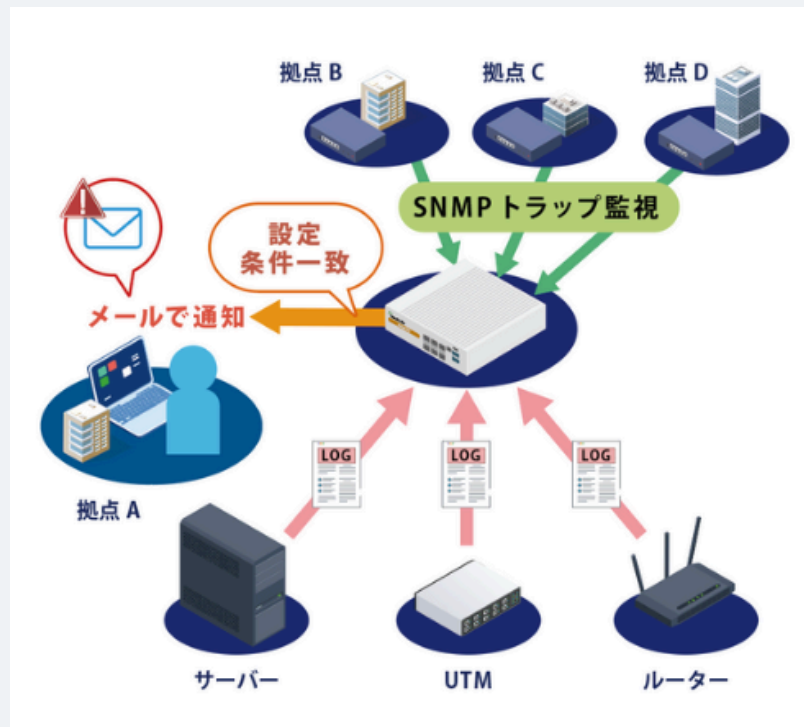
本ガイドで使用したぷらっとホーム社Syslogサーバーアプライアンス「EasyBlocks Smart log series」の情報をまとめていきます。下記は、ラインナップ表になります。

| 製品名                               | 型番              | ストレージ容量   | 参考価格(税抜)    |
|-----------------------------------|-----------------|-----------|-------------|
| EasyBlocks Syslog 120G            | EBIX/SYSLOG120G | 120GB     | ¥182,000    |
| EasyBlocks Syslog 240G            | EBIX/SYSLOG240G | 240GB     | ¥219,000    |
| EasyBlocks Syslog 480G            | EBX9/SYSLOG480G | 480GB     | ¥401,000    |
| EasyBlocks Syslog HX 1T           | EBHX1/SYSLOG1T  | 1TB       | ¥862,000    |
| EasyBlocks Syslog HX 2T           | EBHX1/SYSLOG2T  | 2TB       | ¥1,298,000  |
| EasyBlocks Network Reporter 120GB | EBX9/NR120G     | 120GB     | ¥299,000    |
| EasyBlocks Network Reporter 240GB | EBX9/NR240G     | 240GB     | ¥334,000    |
| EasyBlocks Network Reporter 480GB | EBX9/NR480G     | 480GB     | ¥507,000    |
| EasyBlocks Network Reporter HX1T  | EBHX1/NR1T      | 1TB       | ¥988,000    |
| EasyBlocks Network Reporter HX2T  | EBHX1/NR2T      | 2TB       | ¥1,424,000  |
| EasyBlocks Syslog ProLine         | EBIA/SYSLOGPL   | 4TB~242TB | ¥2,980,000~ |



# EasyBlocks Smart log series 主機能

## ログ保存・表示

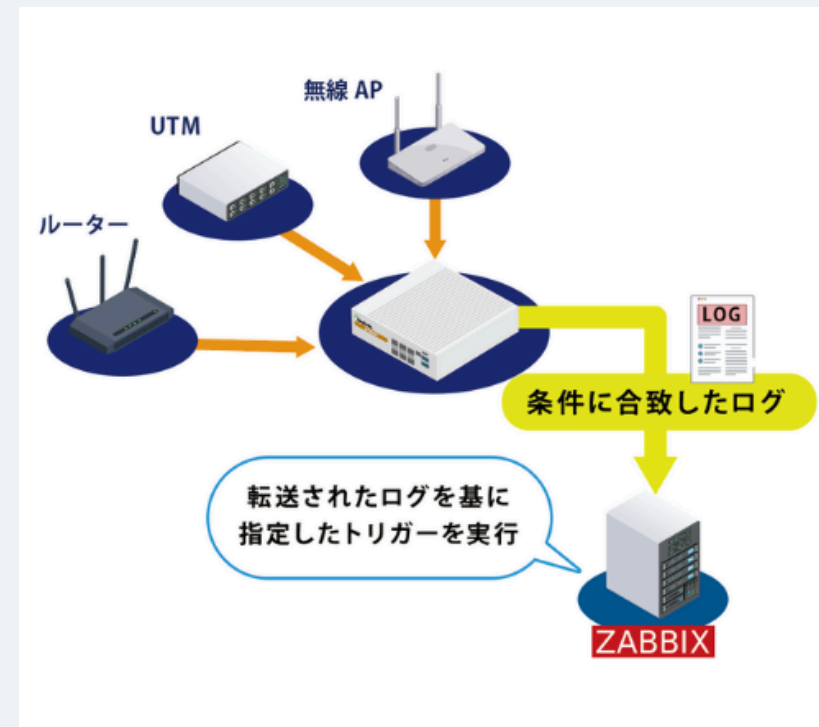


収集したログを本体内に保存し  
WebUI上で閲覧  
フィルタリングルール搭載

### | ユースケース |

- 複数のサーバー、ネットワーク、UTMなどの機器ログを一元管理
- 複数機器のログやSNMPトラップ監視

## Zabbixログ転送

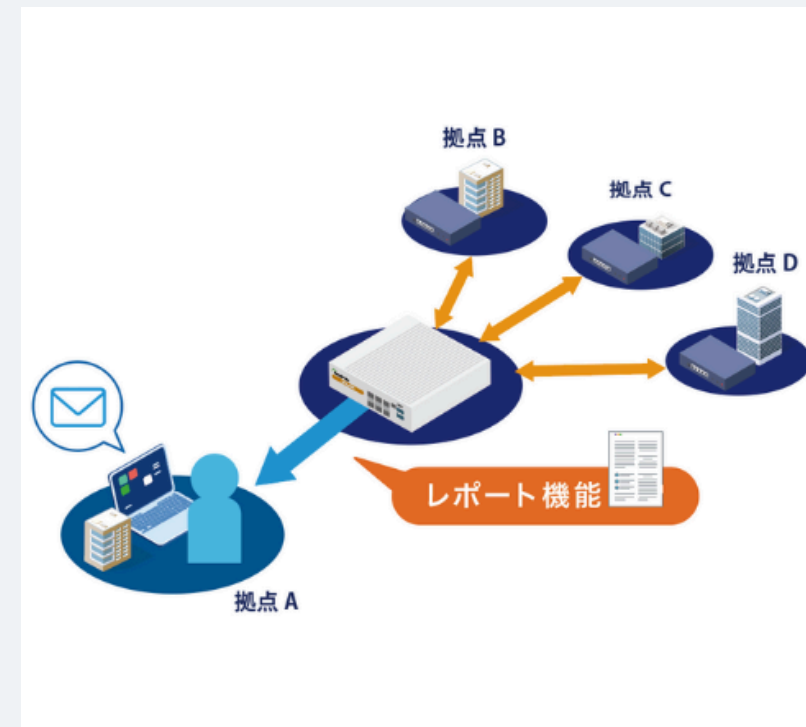


受信した特定の文字列や  
Priorityに合致したログのみを  
Zabbixサーバーへ転送する

### | ユースケース |

- Zabbix Agentが導入できない機器ログの監視
- 構築の手間をかけずに Zabbixでログ監視

## レポート機能



ヤマハ製ルーター（RTXルーター、  
NVRルーター）やFortinet製UTMの  
稼働状況をレポートニング  
※Network Reporterのみ

### | 対応機種の一覧 |

<https://www.plathome.co.jp/product/easy-blocks/networkreporter/>

## サポートサービス



リモートで保守管理ができる  
『AirManage2』などの充実した  
サポートサービス

### | サポートサービス詳細 |

<https://www.plathome.co.jp/product/easy-blocks/eb-support/>

# 機能詳細 ー共通機能ー

## Syslogサーバー機能

- BSD-syslogメッセージフォーマット(RFC 3164)、  
IETF-syslogメッセージフォーマット(RFC 5424)のログ受信・蓄積
- SNMP Trap受信・蓄積
- Web UIによるログの一覧表示・検索機能
- ログの検索・フィルタリング  
(日時 / ホスト名 / Facility / Priority / プログラム名 / メッセージ)
- ログのキーワード検索機能 (データベースのINDEX化)
- ログのCSVエクスポート
- ログの統計グラフ表示 (Priorityごとに日時件数を表示)
- ホスト・Priority・文字列等の設定条件と一致するログ発生時の  
メール通知機能
- 他のSyslogサーバーへのSyslogメッセージ中継
- ログテーブルファイルのバックアップ送信  
(Azure Blob Storage / AWS S3 / FTPサーバー)
- ログメッセージのCSV送信  
(Azure Blob Storage / AWS S3 / FTPサーバー)
- Zabbixサーバーへのログ転送機能
- 処理エラー通知

## リモートマネジメント機能『AirManage2』

- リモートWeb UIアクセス機能
- リモートアップデート機能
- リコンフィグ機能
- 設定バックアップ機能
- 本体動作ログ転送機能

## その他機能

- Web UIのHTTP/HTTPSアクセス制御機能
- SNMPエージェント機能
- FTPサーバー機能
- APC製UPS連携機能
- 本体設定情報のインポート/エクスポート

# 機能詳細 —Network Reporterのみ—

## レポート機能

- ヤマハ製ルーター「RTX830/1300/1220/1210/1200・NVR510/700W」の稼働状況の日時レポートをEメール送信 / WebUIで表示
- ルーターレポート内容  
(MEMORYリソース利用率推移/CPUリソース利用率推移(コアごと)/ LAN送受信トラフィック量推移/VPN送受信トラフィック量推移/リンクダウン件数/ WAN送受信トラフィック量推移/インターネット切断件数/本体温度推移 ※RTX1300/830除く)
- Fortinet製UTM「FortiGate 60F/80F」  
稼働状況の日時レポートEメール送信機能 / 稼働状況をWebUIで表示
- UTMレポート内容  
(UTM本体へのログイン情報/MEMORYリソース利用率推移/CPUリソース利用率推移/ LAN送受信トラフィック量推移/VPN送受信トラフィック量推移/リンクダウン件数 WAN送受信トラフィック量推移/送信元IP別トラフィック量/インターネット切断件数)
- レポートメールのカスタマイズ機能  
(件名・タイトル・ロゴ画像・フッター)

## Syslogサーバー機能

- ヤマハ製ルーター「RTXシリーズ」「NVRシリーズ」専用のログフィルタリングテンプレート



## #3-2.EasyBlocks Smart log seriesのまとめ

### <EasyBlocks Smart log series 機能・サポート比較表>

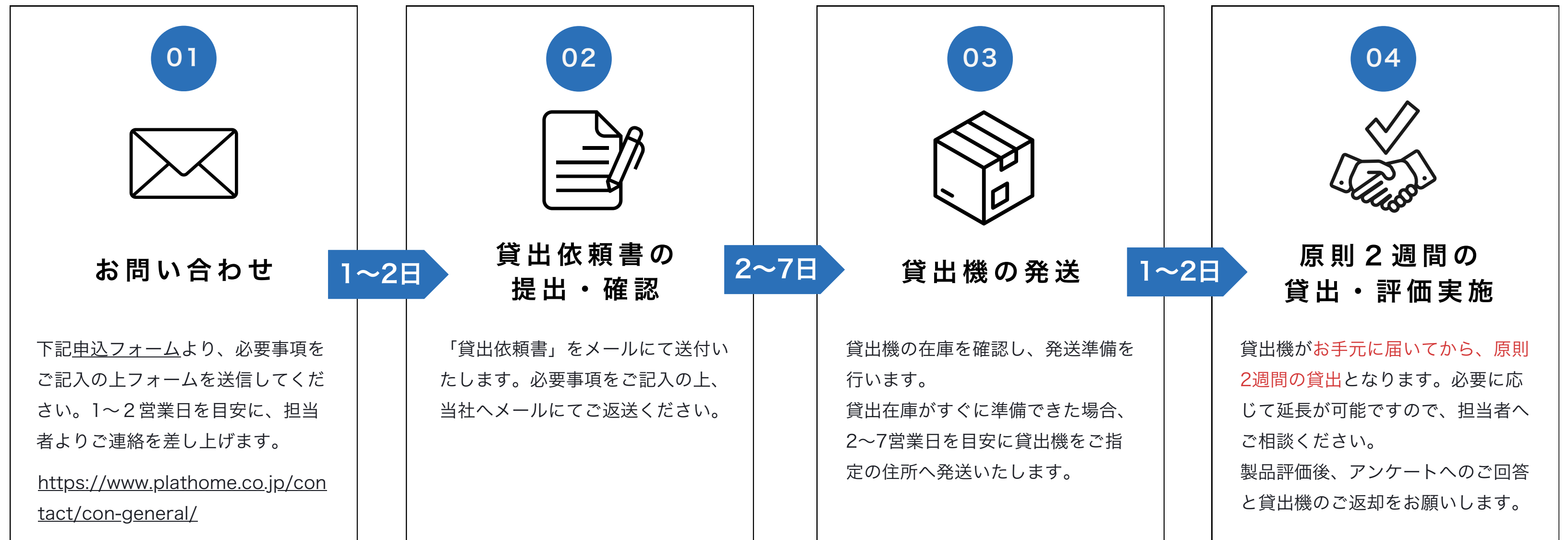
| 製品名            | EasyBlocks Syslog シリーズ  | EasyBlocks Network Reporter       | EasyBlocks Syslog ProLine |
|----------------|---|-----------------------------------|---------------------------|
| ストレージ容量ラインナップ  | 120GB / 240GB / 480GB / 1TB / 2TB   | 120GB / 240GB / 480GB / 1TB / 2TB | 4TB~242TB                 |
| ログ表示・保存        | ○   | ○                                 | ○                         |
| Zabbix連携       | ○   | ○                                 | ○                         |
| レポート機能         | -   | ○                                 | -                         |
| ストレージRAID構成    | -   | -                                 | ○                         |
| リモートマネジメントサービス | ○   | ○                                 | ○                         |
| サポート詳細※        | <a href="https://www.plathome.co.jp/product/easyblocks/eb-support/">https://www.plathome.co.jp/product/easyblocks/eb-support/</a> |                                   |                           |

※EasyBlocks Syslogシリーズ・EasyBlocks Network Reporterは1年間、EasyBlocks Syslog ProLineは3年間サポートサービスが無償で受けることができます。  
無償サポート年数以降のサポートサービス延長は有償での提供となり、最長7年までサポートサービスの利用が可能です。

## #3-2.EasyBlocks Smart log seriesのまとめ

適切なサイジングを行うため、EasyBlocks Smart log seriesは無償で貸出機のレンタルを行なっております。  
貸出機の在庫状況にもよりますが、概ね1週間程度で貸出機を指定の住所へお届けいたします。

### <貸出機のご依頼方法について>





# 各種お問い合わせ

## 製品ページ・参考ブログ

### 【EasyBlocks Smart log series製品ページ】

- ・ EasyBlocks Syslog シリーズ

<https://www.plathome.co.jp/product/easyblocks/syslog-appliance/syslog-top/>

- ・ EasyBlocks Network Reporter

<https://www.plathome.co.jp/product/easyblocks/networkreporter/>

- ・ EasyBlocks Syslog ProLine

<https://www.plathome.co.jp/product/easyblocks/syslog-proline/>

### 【EasyBlocks Smart log series参考ブログ】

<https://blog.plathome.co.jp/tag/easyblocks-smart-log-series/>

## その他ご案内事項

### 【無償貸出申込フォーム】

<https://www.plathome.co.jp/contact/con-general/>

### 【製品に関するお問い合わせ】

<https://www.plathome.co.jp/contact/>

### 【資料ダウンロードページ】

<https://www.plathome.co.jp/product/catalog/>





# THANK YOU

ご不明点・ご質問等ございましたら、お気軽に下記よりお問い合わせください。

**Plat'Home** ぷらっとホーム株式会社 営業部

✦ TECHNOLOGY to serve you.

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-3 日本ビルディング九段別館3F

☎ 03-5213-4370

✉ sales@plathome.co.jp

## 【参考】

- EasyBlocks Smart log series製品ページ

<https://www.plathome.co.jp/product/easyblocks/syslog-appliance/syslog-top/>

- ぷらっとブログ

<https://blog.plathome.co.jp/>